



男性料理教室

エビネと山野草展



5月9日(火)から5回にわたり公民館講座「男性料理教室」が開催されています。

第1回目は、ごはんの炊き方、味噌汁の作り方とメイン料理に豚肉の生姜焼きを調理しました。

18人の男性受講生は町管理栄養士の説明を真剣に聞いていました。



4月29日から30日の2日間、町立中央公民館で文化協会「阿久比山野草会」によるエビネと山野草展が開催されました。

会場には彩り鮮やかな山野草が展示され、訪れた人々を魅了していました。



最後まで、家康を思い続けた於大の方(町立図書館所蔵絵画)

時代は戦国の世、政略により岡崎城を離れ刈谷へ戻り、家康とは離れなくなりました。
二十歳の時、阿久比にあつた坂部城(現在の城山公園付近)の城主久松俊勝と再婚をしました。於大の方は十五年間、阿久比で過ごしました。子室にも恵まれ、波瀾万丈な人生の中でもっとも平和な日々を過ごしたと伝えられています。



洞雲院の静かな森の中に久松俊勝や於大の方をはじめ5基の墓があります。(町指定文化財・史跡)

江戸幕府を開いた初代將軍徳川家康の母親於大の方が、戦国時代に阿久比の地に住んでいたことを知っていますか。
於大の方は刈谷で生まれ、十四歳で岡崎城の城主松平広忠に嫁ぎ、家康を産みました。

於大の方 (おだいのかた)

今回から子どもに伝えたい「あぐいのむかし」を連載します。阿久比の歴史、昔話、文化財を紹介していきます。

子どもに伝えたい

あぐいのむかし

1